

中四国かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 中四国統括支部 2018. 2. No.33

ご挨拶

中四国統括支部長

原 井 耕 治



会員の皆様にはスクエアダンスを通じて有益な時間を過ごされていることと思います。

各クラブでは、会員の高齢化、会員を増やすことの難しさ等によりいろいろとご苦勞をされておられることと拝察いたします。日本スクエアダンス協会会員数も1万5,000人を目前にここ数年伸び悩んでいます。協会としては、「SD体験者10万人運動」を続けるとともに各クラブでの初心者講習会を奨励しています。

中四国統括支部としましても、これに呼応し引き続き体験会・体験教室を奨励していきます。各クラブにおきましては、あらゆる機会をとらえて各種体験会等を実施し、スクエアダンスの普及にご尽力いただきますようお願い申し上げます。併せて、新規会員獲得のために、各クラブで初心者講習会をできれば毎年実施していただきますようよろしくお願い申し上げます。会員の高齢化もあってか、なかなか新しい会員が増えにくい状況にあります。

継続は力です。初心者講習会を継続して実施することが会員を増やす最も良い方法ではないでしょうか。

今年は平成31年9月6日～8日に開催予定の第58回全日本スクエアダンスコンベンション in 広島準備に追われる年になりそうです。実行委員会も3月に3回目を行います。これから本格的に具体化に向けて役員一同作業を進めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

この大会では、参加者の目標を1,000人としています。最近のコンベンションは、他支部からの参加者が多くは期待できなくなっており、主管をする統括支部の参加者が50パーセント以上いないとむづかしい状況です。中四国統括支部の会員の皆様、ぜひともこの大会に参加をしてコンベンションを成功させましょう。

今年もスクエアダンスを楽しみながら、健康で、明るい、よい年でありますように願っています。



中四国統括支部平成29年度第2回総務委員会 議事録

平成29年11月23日(祝)10時より、広島市東区民文化センターにおいて平成29年度中四国統括支部第2回総務委員会が開催された。

議事

1 統括支部ジャンボリー及びSD講習会(中国地区)の決算について

1. 統括支部ジャンボリーについて

参加者総数 233名

収入 ¥2,210,500 支出 ¥2,120,840 差額 ¥89,660

この差額と交流事業負担金 ¥116,500の合計¥206,110は、交流事業収入に繰り入れた。

2. SD講習会(中国地区)

受講者 49名(全日程46、土曜日1、日曜日2)、講師6名

収入 ¥617,370 支出 ¥624,856 差額 △¥7,486

この不足金は中四国統括支部より補てんした。

- ・検定委員にかかる経費については開催県の検定委員会の経費で賄われたいといけない。
- ・(問) 検定の取り扱いについて、各県での取り扱いはどうなっているのか。
(答) 各県での対応は違いがある。
- ・取支については、検定にかかる項目を省き、検定委員に係る経費は講師にかかる経費に含めて、取支報告書を修正する。
- ・検定に関する解決策としては、講師選定の時点で、1・2級取得者から選定することが望ましい。

2 平成29年度事業中間報告及び中間決算について

1. 事業報告 ……原井支部長より

- ・新規設立クラブへの支援を実施した
- ・SD講習会及びコーラー研修会を実施した
- ・支部ジャンボリーを開催するとともに、総務委員会・幹事会を実施した
- ・支部機関紙かわらばんを8月に発行した
- ・若年層へのSD普及について、かわらばん等へ投稿するよう要請した
- ・第58回コンベンションの開催準備は、総務委員会等、会議に合わせて随時協議している

《主な事業》

- | | | |
|-------|----------|---|
| H 29. | 4/15 | 中四国統括支部幹事会・総務委員会(広島県広島市) |
| | 4/15～16 | 中四国統括支部ジャンボリー 参加者233人 |
| | 8/18～20 | 全日本SDコンベンション in 仙台参加 |
| | 8月 | かわらばん32号発行 |
| | 9/23 | 中国地区コーラー研修会(広島市) 参加者9人 |
| | 10/14～15 | 中国地区SD講習会(鳥根県津和野町) 参加者55人 |
| | 11/23 | 中四国統括支部第2回総務委員会・第2回コンベンション実行委員会(広島県広島市) |

《今後予定》

- H 30. 2月 かわらばん 33号発行
 H 30. 2/24 中国地区コーラー研修会
 H 30. 3/21 第3回コンベンション実行委員会

2. 中間決算について …… 増田会計より

- ・ S協登録会員数 774人 (普通 726人 家族 47人 こども 1人)
 ・ 支出の部 普及促進事業費の内、立上支援 ¥10,000 (新規クラブ立上支援)
 (収支計算書参照)

平成29年度 中四国統括支部 収支計算書

(平成29年4月1日～平成29年11月23日)

単位：円

項 目	平成29年度予算額 ①	平成29年度決算額 ②	差 異 ③=②-①	備 考	
取 入	活動費・補助金等収入	503,300	499,900	-3,400	支部活動費499,900
	事業収入	3,300,000	2,766,500	-533,500	
	資質向上事業収入	1,000,000	556,000	-444,000	講習中国556,000
	交流事業収入	2,300,000	2,210,500	-89,500	中四国ジャンボリー
	前期繰越収支差額	2,916,727	2,916,727	0	
	収入計	6,720,027	6,183,127	-536,900	
支 出	事業費	3,500,000	2,729,108	-770,892	
	普及促進事業費	200,000	85,322	-114,678	かわらばん75,322・立上支援10,000・HP関連
	資質向上事業費	1,100,000	639,446	-460,554	講習会中国624,856・中国コーラー研修会14,590
	交流事業費	2,200,000	2,004,340	-195,660	中四国ジャンボリー
	管理費	415,000	149,422	-265,578	
	会議費	300,000	145,909	-154,091	総務委員会104,430 幹事会35,000 監査6,479
	通信運搬費	10,000	500	-9,500	郵送料
	役員活動費	85,000	0	-85,000	支部長20,000 副支部長10,000 他役員会計監査5,000×11
	消耗什器備品費	5,000	0	-5,000	
	印刷製本費	5,000	0	-5,000	
雑支出	10,000	3,013	-6,987		
支出計	3,915,000	2,878,530	-1,036,470	<資産>預金(ゆうちょ) 2,951,717	
当期収支差額	2,805,027	3,304,597	499,570	仮払0 立替金241,331 現金111,549	

3 平成30年度事業計画及び予算について

1. 事業計画 … 平成29年度の計画に“体験会、初心者講習会等の活動を促進する”を追加する。
 2. 予 算 … 会議の持ち方を変えることによって平成28年度より支出を¥200,000近く抑えられている。(収支予算書参照)



平成30年度 中四国統括支部会計 収支予算書(案)
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

単位：円

項 目	平成30年度予算額 ①	平成29年度予算額 ②	差 異 ③-②-①	備 考	
収 入	活動費・補助金等収入	500,000	503,300	-3,300	S協からの支部活動費
	事業収入	3,000,000	3,300,000	-300,000	
	資質向上事業収入	800,000	1,000,000	-200,000	SD講習会
	交流事業収入	2,200,000	2,300,000	-100,000	中四国ジャンポリー
	前期繰越収支差額	2,805,027	2,916,727	-111,700	
	収入計	6,305,027	6,720,027	-415,000	
支 出	事業費	3,200,000	3,500,000	-300,000	
	普及促進事業費	200,000	200,000	0	かわらばん・新クラブ補助・HP経費等
	資質向上事業費	900,000	1,100,000	-200,000	SD講習会・コーラー研修会費用
	交流事業費	2,100,000	2,200,000	-100,000	
	管理費	410,000	415,000	-5,000	
	会議費	300,000	300,000	0	支部幹事会・総務委員会等
	通信運搬費	5,000	10,000	-5,000	振込料他
	役員活動費	85,000	85,000	0	支部長他役員活動費
	消耗什器備品費	5,000	5,000	0	領収書他
	印刷製本費	5,000	5,000	0	コピー印刷代
	雑支出	10,000	10,000	0	香典他
	支出計	3,610,000	3,915,000	-305,000	
当期収支差額	2,695,027	2,805,027	-110,000		

4 中四国統括支部の主な行事について

- H30. 4/21 中四国統括支部第1回総務委員会・幹事会(徳島県徳島市)
 4/21～22 中四国統括支部ジャンポリー(徳島県徳島市)
 9/14～16 第57回全日本SDコンベンションin沼津(中部統括支部主管)
 9/29 中国地区コーラー研修会(広島県広島市)
 10/6～7 中国地区SD講習会(山口県)
 10月 四国地区SD講習会(香川県)
 11/18 中四国統括支部第2回総務委員会(広島県広島市)
 H31.2/24 中国地区コーラー研修会(広島県広島市)
 適宜 第59回全日本SDコンベンション準備会議
 年2回(8・2月) 機関紙「かわらばん」発行

5 支部行事の予定について

統括支部主催の講習会は、中国地区と四国地区の開催日が重ならないようにする。
 クラブで行事・パーティーの日程が決まったらHP委員へ連絡する。

6 第3次中期行動計画について

S協作成の骨子(案)を見ながら確認し、後日作成することとした。

7 その他

1. 議事録にかかる意見について

かわらばんの8月号の第1回総務委員会の議事録の記事(四国地区SD講習会についてのうち、愛媛県ではSDの検定はできない状況)に対して、「事実と異なるのではないか」との投書があったが、議事録としてはこのままとする。愛媛県内の事情もあるが、できれば連合会組織を作り、話し合いのできる場を作ってほしいとの総務委員会の意見である。

2. 次回の総務委員会等

(中四国統括支部ジャンボリー in 徳島の1日目)

平成30年4月21日(土) 10:00～ 総務委員会

13:00～ 幹事会



中四国統括支部講習会参加記

2017.10.14～15

プラス踊り込みコース講師

中 守 孝太郎

第30回中四国統括支部講習会のプラス踊り込みコースの講師に任命していただき有難く思っています。

ダンスで最も大事なことは定義をしっかりと覚えることです。そのコールが説明できなければ『踊った』とは言えないと思います。

そういう意味で今回は定義を覚えて、定義を理解し、いろいろなフォーメーションで踊ることを主眼に置いて指導しました。

最終的に参加者が定義を十分に理解され、いろいろな応用に対応出来るようになられました。

皆さんが喜んでいただいた事と信じています。



《コーラーコース》

アーリーバードスクエアーズ広島 田 渕 知 里

津和野での講習会、コーラーコースに参加しました。

8名参加の中、途中から二組に分かれ、私はHash Callの組で『北九州プラマネードスクエアーズ』の中川さんの講師の下、講習を受けました。他の方はクラブで何年か経験のある方ばかりの中、私は殆ど未経験で、ついていけるのか不安しかありませんでしたが、公式のように覚える考え方の一つを教えてもらい、少し先に進める兆しが見えたように思いました。



《DBD プラスコース》

鈴が峰スクエアダンスクラブ 広 兼 正 明

スクエアダンスをはじめて5年になりました。講習会参加は、今回の講習会で、MSとプラスで3回目になります。前回のMSとプラスは踊り込みが中心でしたが、今回はちょっと苦手なデスクワークが中心でしたので、最初はつらかったんですがだんだんと頭に入ってきました。

参加者の中に、コールをテープで聞いてダンスの踊り込みしているクラブがあったので驚きました。また、ダンスのテキストも持っていない人がいました。よくダンスができるなあと思いましたが、踊りたいという思いがあって覚えられたのでしょうか。自分も勉強しなくてはと思いました。頑張っってプラスがスムーズに踊れるようになりたいと思います。



《キュアーコー》

赤磐スクエアダンスクラブ 堀 教子

初めてキュアーコースに参加しました。旅行のパフレットでよく見る、あの白壁の津和野町民センターにて、です。講師の田中先生は、ダンスをするために生まれて来られたような素敵なカプルでした。個々の受講生が苦心しているその場に立ち止まり、寄り添って一緒に考え、方向づけをして下さいました。

一番印象に残ったのは、「ダンサーに優しいキューイングを」です。踊りやすく、行動につながりやすい指示を。リズムをとりやすく、タイミングを外さない工夫を。曲想を掴んで、音楽と一体になって気持ちよく踊れるように。などです。

受講生たちは、候補から自分が選んだ曲を何度も練習して、「そろそろやってみようかな」と思ったら、自主的にマイクの前に行きます。それまで自分の作成したキューカードとにらめっこしていたメンバーも、仲間の頑張りや進歩に、惜しみなく拍手や声援を送る優しさや余裕？を忘れませんでした。喜びも苦しみも共有した仲間たち、ありがとう！

山のふもとの風情ある街並み、美しい川の流れを見ながら帰りました。紅葉まつ盛りのころ、またぜひ来たいです。



《アドバンス踊り込みコース》

山口スクエアダンスクラブ 前田 文弘

10月14日から15日にかけて中国地区スクエアダンス講習会が、津和野町で開催されました。

私は、昨年岡山県で開催された講習会に続いて、アドバンス（踊り込み）コースを受講しました。アドバンスコースはモデルダンサーを含め、19名の受講者でした。講師は統括支部長でもある原井耕治さんでした。

講師からは、ダンサーの心構えとして、セットがスムーズに動くためにも、

- ① 協力を惜しまない。
- ② 聴くことに集中し、すぐに手を取るなど、約束を守る。
- ③ スクエアダンス十則を守るなど、マナーを忘れない。
- ④ 思いやりをもち笑顔を大切にす。

と説かれました。

講習は、ピギナーからモデルダンサーのベテランまで、幅広い構成でしたが、解りやすい説明で、それぞれのコールをマスターすることができました。講習当初は緊張していたダン

サーも次第に慣れてきて、コールに従いスピードにもついていけるようになりました。その成果は、全体発表でのダンサーの動きに表れていたと思います。

今後は、修得したことを例会での踊り込みに生かすとともに、アドバンスパーティーにも参加していきたいと思っています。



第33回 中四国統括支部スクエアダンスジャンボリー

藍と阿波おどりと

ベートーベン「第九」アジア初演の地

日時 : 2018年4月21日(土) 13:00~18:00 ~ 22日(日) 9:00~15:30

会場 : 徳島グランドホテル偕楽園

参加定員 : 200名

宿泊定員 : 80名

申込締切 : 2018年3月20日 宿泊参加 2月20日 締切

参加費

A	土曜日参加	2,500円
B	土曜日と懇親会	8,000円
C	土・日参加	5,000円
D	土・日と懇親会	10,500円
E	日曜日参加	4,000円
F	宿泊と全日程	17,000円



S協会員以外 500円増

日曜日参加は昼食を含みます。

全日程は懇親会費を含みます。

ホテルは全室バス・トイレ付きの和室(3~4人)です
シングル・ツインの希望は近くのビジネスHを斡旋します。
この場合コースは「C」または「D」です。

申込方法

申込書(別紙)に必要事項を記入の上、下記宛先にFAXまたは封書にて送るか、Eメールにてお送り下さい。後日、受理票と請求書をお送りします。

申込・問合せ先

村澤 博 〒771-1295 徳島県板野郡藍住町住吉字逆藤80-7

TEL/FAX 088-678-5489

E-mail Murahirohead@yahoo.co.jp

事務局: 原井 耕治 〒733-0852 広島市西区鈴が峰町30-4-503 Tel・Fax 082-299-7971

編集局: 上田 由香 〒698-0007 鳥根県益田市昭和町24-14 Tel・Fax 0856-23-5468

中四国統括支部ホームページ <http://www.jsda-chushi.com/>